伊勢宮川中学校だより

第７号
令和７年９月25日
校長　山鹿　富生

やっと秋の気配が漂ってきました



3か月以上も続いた酷暑もようやく終わりが見えてきて、朝晩は過ごしやすくなってきました。毎日の登下校や部活動等、熱中症の心配も少なくなってきて、ほっとしています。しかし、一昔前とは違い、10月に入っても25度前後の気温が続くようで、もうしばらく熱中症等に注意して学校生活を送っていきたいと思います。

家庭等での学習習慣

定期テスト②も終了し、子どもたちはほっと一息ついているところだと思います。「テスト勉強で疲れた」「睡眠不足になった」とテストに向けて全力を尽くした生徒も多かったようです。また、「テストのことを考えると心配になって、胃が痛くなった」など、結果を心配しすぎて体調を崩してしまった生徒もいました。

さて、テスト前に集中して勉強するのも必要ですが、やはり日頃からコツコツと自分で学習を進めていくのが一番大切だと思います。前回の学校だよりでも紹介しましたが、3年生で実施した全国学力・学習状況調査の生徒質問紙調査結果から、本校の生徒は全国の状況と比較すると平日、休日ともに少し家庭等での学習が少ないようです。家庭等での学習習慣が身につくためには、ご家庭でスマホやゲームを適切に使うルールを作って学習しやすい環境づくりをしたり、学習意欲の向上や持続のため「早寝早起き朝ごはん」など規則的な生活習慣を身につけさせたりすることが大切です。



家庭等での学習について、一度お子様と話し合っていただければ幸いです。

本校職員による生徒の撮影等にかかる取り扱いについて

連日、ニュースや新聞などで教員の児童生徒等の盗撮事件が報道されており、私たち教職員もこの事態を真摯に受けとめ、職員対象のコンプライアンス研修や定期的な校舎内の点検等により盗撮防止に向けて取り組んでいます。

本校でのカメラ等の取り扱いについては、三重県教育委員会や伊勢市教育委員会の通知等を踏まえ、すべて管理職の管理のもと、原則学校所有のカメラ等での撮影を行うこととし、撮影したデータについても学校が管理する場所に保存するなど、使用についての管理を徹底していきます。

本校では普段の学校生活の様子や各学校行事、中体連の大会、文化部の発表会などで生徒の活動を撮影し、学校・学級だよりやホームページに使用したり、大会等での生徒の活躍の様子を校舎内に掲示して他の生徒や学校を訪れる保護者、地域の方へ生徒たちの頑張りを紹介しています。しかし、その際使用するカメラは望遠撮影等が可能な職員所有のカメラを使用して撮影することが多いのが現状です。

今後も今までと同様に様々な場面での生徒の活動の様子を紹介するため、学校所有のカメラ等での撮影を原則としつつも、必要に応じて管理職の管理のもと職員所有のカメラの使用をさせていただく場合があります。なにとぞご理解とご協力をよろしくお願いします。（大会等での撮影の際は学校名、職名、名前を記載した名札の着用をさせていただきます）

＊「伊勢宮川中学校職員による生徒の撮影等にかかる取り扱いについて」を本校ホームページに掲載します。